

第5節 産業振興課

〔総括概要〕

今日の農業は、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大等が進展し、農村の活力の低下など、農業を取巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。そのため農業振興においては、栃木市農業再生協議会や藤岡町農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を行った。また、産業祭の開催により生産者と消費者の交流や県と連携した農産物安全安心PRを行った。

林業は、地域の里山林の整備のため、県民税事業による藪の刈払いや、不用木の処分を行った。

農業農村整備については、農業基盤整備促進事業をはじめ、県単独農業農村整備事業や市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では継続の1地区と新たに3地区が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一丸となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理及び運転を行ったほか、藤岡地域内4箇所の排水機場維持管理事業を実施した。

地籍調査事業については、部屋地区富吉、中根の各一部を実施し、国土調査法に基づき土地に関する調査測量を行い地籍簿、地籍図を作成した。これにより、その後の土地取引の円滑化や行政の効率化に役立つことが期待される。

道の駅みかもについては、「休憩機能」「情報発信機能」「地域の連携機能」という3つの機能を併せ持つ施設であることから、地域情報等の発信に努め、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設け、都市と地域の住民が集い交わることにより、地域全体の活性化を図った。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会への育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第20回藤岡さくらまつり」、「渡良瀬バルーンレース2014」、などのまつり・イベントの開催に積極的に取り組んだ。

また、渡良瀬遊水地のシンボル谷中湖をイメージしたハート型熱気球「ハートランド号」を使い、市内外のイベントに積極的に参加して栃木市のPRを行った。

農林振興担当

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会藤岡地区担当と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	1,602人
水稲生産実施計画書提出農業者数	1,225人
水稲生産数量	4,421,987kg
水稲作付面積(①)	87,912.5a
主食用水稲作付面積(②)	73,299.2a
差引(①-②)	14,613.3a
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	83.4%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物作付面積(交付対象面積) (単位:ha)

二条大麦	354.6
六条大麦	8.6
小麦	144.8
大豆	41.3
そば	1.3
飼料作物	28.2
新規需要米・加工用米	247.3

(3) 農政協力員等会議

経営所得安定対策及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会藤岡地区担当との連携により、農政協力員や水田農業推進員の会議を開催した。

・農政協力員等会議の開催状況

開催日	参加者数(人)
5月15日(木)	49
6月19日(木)	50
3月5日(木)	64

2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業

者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 84人

3 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

相互連携を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と藤岡地域の農業振興のために活動を行った。

7月3日(木) 定期総会

11月1日(土) 講習会「農産物への放射能セシウム吸収抑制試験について」

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため研修会及び講習会を行った。

(3) 栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため石灰の配付や意見交換会等を行った。

(4) 生産出荷組合補助金

地域内10の生産出荷組合の振興を図るため、運営に対して助成を行った。

- ・補助額 59,000円

4 藤岡町農業公社補助金

優良農地確保及び担い手育成等、一般財団法人藤岡町農業公社の円滑な事業実施のため人件費及び運営管理に対して助成を行った。

- ・補助額 10,368,000円

5 ふじおか産業祭事業

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的としたふじおか産業祭を開催した。

- ・実施日 11月22日(土)午前9時～午後3時
- ・会場 藤岡総合体育館・藤岡遊水池会館駐車場
- ・来場者 7,000人

6 藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民の方々に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用した味噌づくり等に利用された。

- ・利用状況

施設名	利用日数（日）	利用人数（人）
藤岡農産加工センター	78	515

7 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

- ・利用者数 22人
- ・貸出区画 46区画

8 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備を実施している。

- ・事業概要

事業名	実施箇所	事業量	事業概要及び事業費	備 考
通学路や住宅周辺の安心・安全確保のための里山林整備	藤岡町大田和及び都賀地内	3.0ha	藪化した里山林の刈払い等により野生獣が人里に近づきにくい環境を整備 事業費：146千円	事業主体：市

9 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、捕獲罠設置等を実施した。

実施区域	実施期間	対象鳥獣
藤岡地域全域	4月1日（火）～3月31日（火）	イノシシ

10 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

（単位：件）

件 名	件 数
耕作証明書	35
農家基本台帳の写し	33
耕作（農作業受委託）証明書	4
合 計	72

11 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し支援をした。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 工事内容	事業費	補助額
県単独農業農村整備事業	藤岡土地改良区（赤麻地区） 揚水機場改修 1箇所	7,241,000	3,982,000 内市負担額 (1,448,000)
農業基盤整備促進事業	(H25 繰越) 藤岡土地改良区（藤岡[2]地区） ・葭立揚水機場更新 1箇所 ・富吉用水路改修 L=138m ・久々谷揚水機場さく井 0.5箇所	16,600,000	1,660,000
	藤岡土地改良区（藤岡[2]地区） ・富吉用水路改修 L=192m ・久々谷揚水機場さく井 0.5箇所	4,230,000	423,000
市単独土地改良事業（かんがい排水）	藤岡土地改良区（部屋南部地区） 揚水ポンプ交換工事 φ100×3.7kw	291,600	58,000
	藤岡土地改良区（江川地区） U字溝布設替 L=48m	1,275,480	255,000
	藤岡土地改良区（巴波川西部地区） U字溝布設替 L=14m	313,200	62,000
	藤岡土地改良区（第一地区） パイプライン布設替 L=20m	357,480	71,000
	藤岡土地改良区（江川地区） 排水路板柵設置 L=24m	702,000	140,000
維持管理適正化事業	藤岡土地改良区（部屋南部地区） 電動機器基盤更新、高圧進相コンデンサ更新	4,700,000	470,000

12 農道維持管理事業

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事内容	工事費
農道維持補修工事	部屋・富吉	敷砂利工 L=362m W=1.9~2.2m	788,400
	藤岡・赤麻・大田和	敷砂利工 L=261m W=1.8~2.3m	479,520

13 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、自然環境の保全に資する農業生産活動への支援として、活動費の一

部を負担金として県協議会に支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

・農地維持支払

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	1,302,300	227	45,400	336,925
保全管理新井の郷	H26	H30	5年	1,859	557,700	260	52,000	152,425
戸崎農地保全組合	H26	H30	5年	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
部屋南部美しの郷づくり協議会	H26	H30	5年	12,390	3,717,000	101	20,200	934,300

・資源向上支払(共同活動)

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	781,380	227	24,516	201,474
部屋南部美しの郷づくり協議会	H26	H30	5年	12,390	2,230,200	101	10,908	560,277

14 藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

・対象地区 藤岡土地改良区(部屋南部地区、巴波川西部地区、新井地区、東谷津地区)

・補助額 1,820,655円

15 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

(単位：円)

支出先市町等	対象施設	負担金
小山市	与良川水系排水機場	3,720,000

佐野市	界排水機場	179,359
板倉町	呂楽東部第一排水機場	178,000
渡良瀬川中央地区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	48,000

16 西前原湛水防除事業

栃木市及び岩舟町にまたがる農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理及び運転を行った。

- ・ 運転回数 2回（4日間）
- ・ ポンプ稼働時間 55時間29分
- ・ 事業費 5,958,084円

17 地籍調査事業

国土調査法に基づき、一筆ごとの土地について所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び面積に関する測量を行い、地籍図、地籍簿を作成した。

業 務 名	実施地区	業務概要	委託費(円)
部屋18地区 地積測定・複図作成業務	中根・富吉 の各一部 35ha	地積測定及び計算 一式 複図作成29面×2部 58枚	410,400

18 道の駅みかも管理運営事業

(1) 売上等実績

売店名	客 数 (人)	売上額 (円)
農産物直売室「万葉の里」	186,940	202,361,825
物産館「こならの里」	86,753	84,136,123
農産物加工販売室「かあさんの台所」	24,081	11,415,590
地域食材供給室「レストランしもつけ」	68,059	50,983,120
計	365,833	348,896,658

(2) 主なイベント

イベント名	開 催 日
オープン8周年記念イベント	4月20日(日)
七夕飾り	7月1日(火)～7日(月)
夏まつり	8月10日(日)
オールタイムランみかも2014	10月19日(日)
お客様感謝祭	11月9日(日)
みかも山ウオーク	11月24日(月)

(3) 視察の受入：5団体

団 体 名	視 察 日	視 察 目 的
藤岡小学校 3年生	5月29日(木)	施設見学
赤麻小学校 3年生	6月4日(水)	施設見学
部屋小学校 3年生	6月17日(火)	施設見学
宮城県角田市	11月15日(土)	先進地視察
群馬県前橋商工会議所	11月19日(水)	先進地視察

商工観光担当

1 商業振興

商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	40,399,908	4,800,000	商工会事業助成

2 制度融資

経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

(中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号)

保険法	適用事項	平成26年度	平成25年度	平成24年度
第1号	再生手続申立等関係	—	—	—
第2号	事業活動の制限関係	—	—	—
第3号	地域・業種関係	—	—	—
第4号	地域関係	—	—	—
第5号	業種関係	1	2	9
第6号	破綻金融機関関係	—	—	—
第7号	金融機関経営合理化関係	—	—	—
第8号	RCC譲渡関係	—	—	—
計		1	2	9

3 観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三轟山を活用したみかも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を配布するとともに、各種観光キャンペーンを実施し、さらに、渡良瀬遊水地の自然の魅力を発見し紹介することを目的にフォトコンテストを行うなど、観光宣伝事業を積極的に展開し観光誘客に努めた。

(1) 広域観光推進事業

広域観光の充実を図るために、4市（栃木市、佐野市、足利市、鹿沼市）による例幣使道軸共同開発協議会の事業を実施した。

観光PRイベントへの参加

- ・実施日 2月15日(日)
- ・場 所 大宮駅西口

4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

(1) 第20回藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月5日(土)～6日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 栃木市藤岡町観光協会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合ほか
- ・来場者数 16,200人

(2) 渡良瀬バルーンレース2014

- ・実施日 4月4日(金)～6日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
- ・後 援 国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県ほか
- ・来場者数 108,000人

(3) Eボートレース2014渡良瀬大会

- ・実施日 8月23日(土)
- ・場 所 谷中湖(北ブロック)
- ・主 催 Eボートレース渡良瀬大会実行委員会
- ・後 援 国土交通省ほか
- ・参加者 477人(41チーム)

(4) 第15回よさこい藤岡パレード

- ・実施日 11月9日(日)
- ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校校庭
- ・主 催 よさこい藤岡運営委員会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、栃木市観光協会ほか
- ・参加者 632人(59団体)

(5) 第15回渡良瀬遊水地フォトコンテスト

- ・主 催 渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会
- ・後 援 下野新聞社ほか
- ・賛 助 (一社)関東地域づくり協会
- ・応募総数 214人(757点)
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞2点、準優秀賞3点、入選8点、特別賞8点
佳作30点
- ・展示会場 道の駅みかもほか

5 熱気球観光振興事業

栃木市熱気球「ハートランド号」を利用して、イベントに参加し栃木市のPRを行うとともに、熱気球係留や熱気球教室を通じてスカイスポーツの普及啓発を図った。

イベント名	日時
渡良瀬バルーンレース	4月4日(金)～6日(日)
佐久バルーンフェスティバル	5月3日(土)
なつこい	7月26日(土)
T S U G A 盆	8月9日(土)
渡良瀬遊水地フェスティバル	9月7日(日)
健康福祉・環境まつり	10月19日(日)
栃木市ウォーキング大会	11月2日(日)
とちぎ秋まつり	11月14日(金)～16日(日)
ふじおか産業祭	11月22日(土)
とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップ	11月24日(月)
ど田舎にしかた祭り	11月30日(日)
市民健康まつり	
とちぎアグリフェスタ	12月6日(土)
バレンタイン特別企画 「ハートランド号」に乗って愛を語ろう	2月14日(土)
フィリピン国際熱気球フェスタ	3月26日(木)～29日(日)